

令和4年度分 地方創生推進交付金対象事業の実績等について

【担当課：都市計画課】

事業名	JR茅野駅を基点に都市部と地方を人が行き交う環流促進事業		年次	3年目			
事業概要	(1)観光客等が「来て良かった」と思っていただけ、おもてなしと賑わいにあふれたゲートウェイとしての機能 平成30年度から専門家を中心に都市部企業や地元関係者等と協議体を立ち上げJR茅野駅西口駅前広場のリニューアルについて検討を開始しており、令和元年度中に基本計画の策定を予定している。これをさらに具体化するための実施計画を令和2年度に策定する。この中には、令和3年度以降に事業着手を予定する国の社会資本整備総合交付金を活用した駅前広場、駐輪場、駐車場、トイレ等のハード整備のほか、隣接する商業施設の再構築や、賑わい創出を目指すソフト事業を含む。						
R4取組	<ul style="list-style-type: none"> ・茅野駅周辺の賑わい創出に向けた西口駅前広場での社会実験を実施した。将来的な駅前広場の整備の在り方について検討する中で、駅前広場に滞留空間の創出(居られるひろば空間)を目的として本実験に臨んだ。期間中、人工芝やテーブル・イス、フリーWiFiスポット等を設置し、観光客等の駅利用者の居場所づくりを行った。またキッチンカーを配備し、飲食による賑わい創出の効果を図った。 ・事業者を会員とするワーケーション推進連絡会を開催し、専門家を講師とした勉強会や活動状況の共有を行うとともに、ワーケーションの施設情報等のチラシ作成、ホームページやSNSを通じた情報発信を行った。 ・より多くの人の興味とニーズを捉えた茅野市ならではの体験プログラム等を盛り込んだオフサイトミーティングのモニターツアーを実施し、商品造成に向けた実現性等の評価を行った。 ・駅前商業施設バルビア入口にモニターを設置し、ワーケーション関連の動画配信を行った。 						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	R2	R3	R4
	JR茅野駅乗車人員数	目標値	人	-	1,339,820	1,341,820	1,346,820
		実績値		1,338,820	984,040	1,021,270	1,158,510
	賑わいや交流を創出するイベント等への参加者数	目標値	人	-	0	2,000	700
		実績値		-	-	362	2,415
	「オフサイトミーティング」で茅野市を訪れた人数	目標値	人	-	0	30	20
		実績値		-	-	8	405
	駅を発着点とする「オフサイトミーティング」ツアー商品の達成件数	目標値	件	-	0	0	1
		実績値		-	-	0	2

【担当課：地域創生課】

事業名	地域製品の販路拡大と地域PRを組み合わせた地域産物プロデュース事業		年次	3年目			
事業概要	<p>専門家の指導の元、産業や分野を越えて民間事業者等と行政が一体となった「モノ」、「コト」、「ヒト」を育む共創の場を構築し、“オール茅野”でアウトバウンドに取り組む仕組みと体制づくりを行うとともに、商品開発や域内外へのPR事業を通じた人材育成を行う。</p> <p>具体的には、まず、「モノ」、「コト」を生み出すインキュベーション機能の創出を見据え、地域の強みを最も評価する人々をターゲットを設定した上で、各産業の強みや地域資源の魅力等の磨き上げやデザイン等により、新たな商品(「モノ」)の開発と、その「モノ」に密接に結びついた人を呼び込むための「コト」作りを行う。</p> <p>また、インキュベーション機能により生み出された「モノ」と「コト」のアウトバウンドを行う地域産物の機能の創出を見据え、域外での「モノ」、「コト」の戦略的なPR及び販売による茅野市の認知向上、外貨獲得及び地域の付加価値を高めるための販路拡大と、域内における情報発信拠点の整備による効果的な商品のPR及び販売を行う。</p> <p>さらには、以上の取組を通じて、「コト」と「モノ」を介在させた効果的なアウトバウンドを仕掛けることができる人材「ヒト」の育成につなげる。</p>						
R4取組	<p>多摩地区や中京圏をターゲットに地域産物の販売、観光誘客プロモーション、ふるさと納税のPR、茅野そば焼酎のPRなど実施。</p> <p>地域資源の磨き上げのため、アウトドア雑誌の「ランドネ」の読者インフルエンサーによるハケ岳を楽しむためのモニターツアーを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松坂屋名古屋店「ハケ岳POP UP SHOP-長野県茅野市-」 期間:8/17～23、場所:名古屋市 ・LUMINE立川店「8Peakmarket」 期間:11/23～27、場所:立川市 ・新商品開発2品 ①茅野そば焼酎小瓶300ml、②フリーペーパー「KOS」 ・ランドネモニターツアー1回 ・組織強化/人材育成フォーラム1回 参加者:20人(オンライン) 						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	R2	R3	R4
	域外PR等における商品販売額	目標値	千円	-	1,000	1,500	3,000
		実績値		0	1,560	2,006	3,148
	プロジェクト企画事業者数	目標値	社	-	5	10	15
		実績値		0	10	5	5
	新商品開発件数	目標値	件	-	0	1	2
		実績値		0	1	2	2
	域外イベント来場者数	目標値	人	-	2,000	3,000	4,000
実績値			0	2,200	3,872	5,979	

【担当課:商工課】

事業名	モノづくり集積地SUWAのヒトづくりプロジェクト(SUWAモノ・ヒトプロジェクト)			年次	3年目		
事業概要	<p>諏訪圏6市町村が広域で一体となり、以下の事業を通じ、成長産業等の高付加価値な事業分野への進出を図り、所得水準の高い仕事の獲得と諏訪地域のブランド化を実現することで、産業の振興と質の高い雇用の増加を目指す。</p> <p><ものづくり技術の高度化と人材育成></p> <p>1. 諏訪地域のものづくり技術を生かした新事業進出支援</p> <p>①小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化と人材育成</p> <p>②医療・ヘルスケア機器分野への参入に向けた人材育成</p> <p>2. 工業と商業等が一体となった「SUWAブランド」の確立</p> <p>①域内ものづくり企業製品の出張展示・商談会の開催</p>						
R4取組	<p>・信州大学が中心となり、諏訪圏内の27人の企業技術者を養成対象に、小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化と人材育成事業を実施した。また、永明中学校を含む諏訪圏内4校の小中学校で小型ロケットプロジェクト・ワークショップを開催する等により、若年層の人材育成、人材呼込・還流に向けた取組を行った。公立諏訪東京理科大学が中心となり、諏訪地域の学校に通う小中学生を対象にロボット創造教室、親子ものづくり教室を開催した。</p> <p>・諏訪圏ものづくり推進機構に委託し、「新技術・新工法展示商談会 in TOYOTA」の開催の他、医療・ヘルスケア機器分野などの参入支援や技術高度化、人材育成に資する各種研究会、講演会やセミナー等を実施した。</p>						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	R2	R3	R4
	NPO諏訪圏ものづくり推進機構を介したビジネスマッチング件数	目標値	件	-	50	65	75
		実績値		30	38	39	83
	若年層を対象とした事業の参加人数	目標値	人	-	450	500	550
		実績値		250	206	397	565
	新卒・第2新卒者(UJIターン含む)等の地域内企業への就職者数	目標値	人	-	60	70	75
実績値		-		210	169	159	
粗付加価値額	目標値	億円	-	2,325	2,334	2,343	
	実績値		2,315	-	-	-	

【担当課:地域創生課】

事業名	立川市を起点とし多摩地区及び首都圏からの交流人口・関係人口の拡大及び地域資源への関わりを通じた関係人口創出事業			年次	1年目		
事業概要	<p>茅野駅からJR特急あずさで約100分でアクセスすることができる立川駅周辺には約150社のIT関連企業が集積している。当市のコワーキング施設「ワークラボハヶ岳」の活用する立川商工会議所「たちかわIT交流会」と当市は連携を進めており、この連携を起点として、立川市および多摩地区との関係性の深化・拡大を図り、都内からの関係人口の創出・拡大につなげていく。</p> <p>公立諏訪東京理科大学を対象に諏訪地域に住み続ける生活スタイルを前提としたインターンシップ事業や、立川市のIT関連企業と市内製造業とのビジネスマッチング等を行う。</p> <p>多摩地区だけでなく都市部の企業が茅野市へ訪問および進出するためのニーズ等を把握し、従来とは差別化したビジネス効率や生産性の向上に寄与するワーケーションプログラムの造成やシティブロモーションを行う。</p> <p>従来からの地域資源について、地元市民以外の視点を取込み新たな活用を図る。資源の強みだけでなく、物足りない部分や地元市民だけでは克服できない部分が見える化し、地元以外の市民の「関わりしろ」についてデジタル技術を活用し広く発信していく。それに興味を持つ人と地元市民により地域資源の見直す「コトづくり」を通して新たな関係人口の創出を目指す。</p>						
R4取組	<p>・茅野市に住み続けながら首都圏IT企業に就職することを前提としたインターンシップ事業 1回</p> <p>・多摩地域と茅野地域のビジネス交流を目指したビジネスマッチング事業 1回(たま工業交流展への視察)</p> <p>・都市部の大企業等の研修目的での利用を目指した新たなテレワークプログラム「ウェルネステレワーク」事業 実証2回(プログラム効果の見える化(エビデンスの取得))</p> <p>・ちの観光まちづくり推進機構の「ちの旅」をテーマとし地域資源への関わりを通じた交流人口・関係人口の創出事業</p> <p>ワークショップ4回(域外参加者 10名)</p> <p>域外への事業の情報発信</p>						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	R4	R5	R6
	IT関連企業の首都圏等からのサテライトオフィスの設置および起業数	目標値	社	-	0	1	1
		実績値		0	0		
	立川市を始めとする都市部のIT企業等と行うイベント等への参加者数	目標値	人	-	10	20	20
		実績値		0	30		
	地域資源への「関わりしろ」について発信した情報の到達数	目標値	件	-	0	700	1,250
実績値		0		517			
地域資源に関する「コトづくり」事業等への参加者数	目標値	人	-	0	10	25	
	実績値		0	13			

【担当課:DX推進課】

事業名	便利で暮らしやすい「若者に選ばれるまち」の構築～茅野市DX推進プロジェクト～			年次	1年目		
事業概要	地域DX推進により「若者に選ばれるまち」の実現を目指す。そのため市民や事業者、関係団体等の理解醸成に資する「基本計画の策定」から、プロジェクトPMO、IT専門家などによる助言を踏まえて「地域DXサービスの実装」を目指す。						
R4取組	地域の担い手不足解消に向けて、医療分野や交通分野でデータ連携による業務効率化や、新たな付加価値を創出する事業を推進。						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	R4	R5	R6
	都市OS利用者(ID登録者)数	目標値	人	-	0	75	750
		実績値		0	279		
	都市OSを活用したサービスの実証件数	目標値	件	-	0	0	2
		実績値		0	0		
	デジタル人材研修受講者数	目標値	人	-	30	60	100
		実績値		0	30		
	目標値						
	実績値						